

開催趣旨

第23回京都研究会2021-2022は、「withコロナ時代を支えるデジタルトランスフォーメーション」と題して、2022年1月14日にオンラインで開催されることになりました。

新型コロナウイルス感染症の流行によって世界が大きな被害を受けてきました。日本でも2021年夏には第5波で多くの方が感染されました。日本では新規感染者がその後減ってきていますが、世界を見ると、その中で感染症とともに生きていく選択をしなければいけなくなると同時に、再度、感染症の流行が見られます。withコロナ時代をどのように生きていくのか、感染症対策をしながら、新しい日常の社会経済生活を組み立てていかなければなりません。

第23回京都研究会では、こうした現状を乗り越えるために、いま全国で進められているデジタルトランスフォーメーション(DX)を取り上げ、持続可能な地域づくりへの展望を開きたいと考えています。元来、私たちSCCJは持続可能な地域づくりをICTによって実現しようとこれまで努力してきました。そしてそのIC基盤があったことで、今回の新型コロナウイルス感染症のパンデミック（世界的大流行）のような未曾有の大惨事にあっても、持続可能な地域づくりの活動を進めることができました。しかし、すべての人々がICTによる技術的・社会的・経済的な革新の恩恵を受けられているわけではなく、むしろその社会的実装がますます必要だということが明らかになってきました。

第23回京都研究会では、持続可能な地域づくりの観点から、日常生活、医療、経済、教育などの分野をめぐって、デジタルトランスフォーメーションによる様々な可能性を探り、withコロナ時代の先を見据えた展望を明らかにしたいと思います。オンラインでの開催であり、おおくの方々のご参加がしやすい機会とは考えておりますが、積極的にアクセスを頂き、皆様とともに活発な研究会にできればと思っています。

特定非営利活動法人
日本サステナブル・コミュニティ・センター
代表理事 新川 達郎

●お申し込み: 下記アドレスにメールをお送りください。
担当: 小川 info@dokokaru.net

●参加費: 無料

対 象 プラン	一般	SCCJ会員 (企業・団体/個人)・学生 および地方公共団体職員の方
	研究会 (13:00～)	無料

Withコロナ時代を支える
デジタルトランスフォーメーション

第23回京都研究会

<http://www.sccj.com/kk/2021-2022>

SCCJ

Sustainable Community Center Japan

2022年1月14日 (金)
13時ログイン開始~17時

Zoom 開催

※事前申込先着順



研究会

13:00~17:00

● 教育におけるデジタルトランスフォーメーション

■ 演者: 新川 達郎 (同志社大学名誉教授/
NPO法人日本サステナブル・コミュニティ・センター代表理事)

● コロナ禍におけるリモート教育~大学におけるDX~

■ 演者: 中嶋 学 先生 (同志社大学政策学部嘱託講師)

● withコロナ時代 子育て世代における学びと暮らしの変化

■ 演者: 隅岡 敦史
(NPO法人日本サステナブル・コミュニティ・センター理事)

● 新しい生活様式を便利にし、日本の生産性を高めるDXとは

■ 演者: 竹原 司 (インフォグリーン株式会社代表取締役社長/
NPO法人日本サステナブル・コミュニティ・センター副代表理事)

● 「医療機関のDX」による「医師の働き方改革」推進について

■ 演者: 北岡 有喜 (社会医療法人岡本病院 (財団) 理事/京都岡本記念病院
副院長/NPO法人日本サステナブル・コミュニティ・センター顧問)

● 【会場参加者・演者を交えた総合討論会】
『withコロナ時代を支えるデジタルトランスフォーメーション』

■ コーディネータ: 新川 達郎 (同志社大学名誉教授/
NPO法人日本サステナブル・コミュニティ・センター代表理事)

■ 登壇者によるパネルディスカッション

※ 演題名は変更の可能性があります。

主催: 特定非営利活動法人日本サステナブル・コミュニティ・センター (SCCJ)
後援: 京都市、ITコンソーシアム京都、京都新聞

お問い合わせ: SCCJ E-mail: info@dokokaru.net